



立腰（りつよう）

授業参観日にお気づきになった保護者もいらっしゃるかもしれませんが、今年度から学習を始める前の号令を変えました。昨年度まで「正座」「黙想」「〇〇始めます」という号令でしたが、「正座」を「立腰」（低学年はよい姿勢）という言葉にしております。「正座」は、本来畳などに座る時に使われるの言葉なので、椅子に座る時の号令には適さないのではないかとということと、腰をぴんと伸ばして座ることを意識させるためです。

では、腰骨を立てるとどのような効果があるのでしょうか。

- やる気が起こる
- 集中力が増す
- 持続力が増す
- 行動が俊敏になる
- 内臓の動きがよくなり、健康的になる
- 精神や身体のバランスが鋭くなる
- 身のこなしや振る舞いが美しくなる 等



とされています。授業の開始時に、背筋をぴんと伸ばすことで、やる気を促すことにつながります。また、背が前屈みになると内臓も圧迫されてしまうので、腰を立てることが臓器にも良く、健康的になることも願います。ご家庭でも食事の時などに立腰を意識させてみてはどうでしょう。



クラブ活動

『異年齢の児童同士で協力し、共通の興味・関心を追求する集団活動の計画を立てて運営することを自主的、実践的に取り組むことを通して、個性の伸長を図りながら、特別活動におけるの資質・能力を育成する』ことを目標にクラブ活動が行われています。4～6年生が混ざることが重要です。学年や学級を越えて活動することは、上学年では下学年へ対する思いやりの心、下学年では、協力する態度等が育まれます。

今年度もボランティアで地域の方々の協力を得ながら活動を進めているクラブもあります。児童が地域ともつながり、地域における活動へと展開できればいいと思います。



三線クラブ



お茶クラブ

人権教室

『自らの命の大切さや尊さに気づき、他人への思いやりの心を育み、自他を大切にしようとする態度を養う』ことをねらいとし、全学級で人権教室を実施しました。授業は、人権擁護委員の方々を中心に進められました。

「仲よしなろう」「世界の人権問題」等、学年の発達の段階に合わせた授業が行われていました。今後もいじめをなくし、思いやりのある宇栄原っ子を育むよう教育活動に取り組んでまいります。



水泳の学習

空梅雨で水不足も心配されますが、その反面水泳学習は、高学年から順調に進んでいます。高学年は、全員が 25 m 以上泳げるようになるといいですね。

中学年が 6 月 6 日～、低学年が 6 月 2 2 日～の授業開始予定になっております。その日の天候によっては中止もあり、予定通りにいかない場合もありますが、ご了承ください。また、その日の体調でも入水を判断



しますので朝の体温チェックとカードを忘れずに持たせるようご協力をお願いします。

校長先生と体育委員会の皆さんで安全祈願をしました。



6 月の主な行事

1 日(金)	歯の衛生週間スタート 平和月間スタート
5 日(火)	湿地センター見学(3 年)
6 日(水)	お話朝会 内科検診①
7 日(木)	内科検診②
8 日(金)	委員会活動(6 年)
10 日(日)	P T A 作業
13 日(水)	平和集会 旧海軍司令部壕慰霊祭 (6 年一部参列)
14 日(木)	まちたんけん(2 年)
15 日(金)	不審者対応避難訓練 クラブ活動
18 日(月)	小中一貫合同授業研究会参加(小禄中)
20 日(水)	学年朝会
21 日(木)	授業参観日(2~3 校時)
22 日(金)	クラブ活動
25 日(月)	職員会議
26 日(火)	職場体験(小禄中から)
27 日(水)	表彰朝会
28 日(木)	特別支援学級合同宿泊 学習(一部参加) 職場体験(小禄中から)
29 日(金)	小中一貫合同授業研究会 (宇栄原小会場)

児童の定期健康診断

児童の発育状態や各々の健康状態をチェックするために、毎年行っております児童の健康診断も、内科検診を残すのみとなりました。尿やぎょう虫の検査につきましては、ご家庭の協力もいただきまして、ありがとうございました。

病院での検査等を勧められた児童につきましては、早めの受診をお願いいたします。

今年度、宇栄原小学校がお世話になっております学校三師をご紹介します。

学 校 医：大浦孝先生
学校歯科医：大山哲生先生
学校薬剤師：我部政男先生



です。児童の健康等についての助言もいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。